



水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました

流水調整課 R1.9.25

紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、**かいづか遊歩会**の皆さんが見学に来られ、当事務所の流水調整課3名が、見学のご案内をいたしました。空は高く澄み渡り、秋晴れのすがすがしい一日で、魚道ではたくさんの魚が、気持ちよさそうに泳いでいました。皆さん、水ときらめき紀の川館にいらっしゃる前に、和歌山市にある紀伊風土記の丘にも見学に行かれていたとのことで、秋の兆しを運ぶしのぎやすい一日を満喫されたようでした。

🍃 団体見学概要 🍃

日時：令和1年9月25日(水)14:30~16:00

会場：水ときらめき紀の川館

参加人数：87名

団体名：かいづか遊歩会



紀の川大堰概要説明



この日は、87名の大人数の方が見学にいらしてくださいました。ゆっくりご見学いただけるよう2班に別れていただき、紀の川大堰概要説明や管内・展望デッキ、魚道・魚道観察室をそれぞれご案内いたしました。皆さん、職員の説明を聞きながら、紀の川や紀の川大堰の仕組み・役割について学ばれていました。



魚道の見学



人口河川式魚道を観察



階段式魚道を観察



人口河川式魚道を泳ぐ魚の群れ

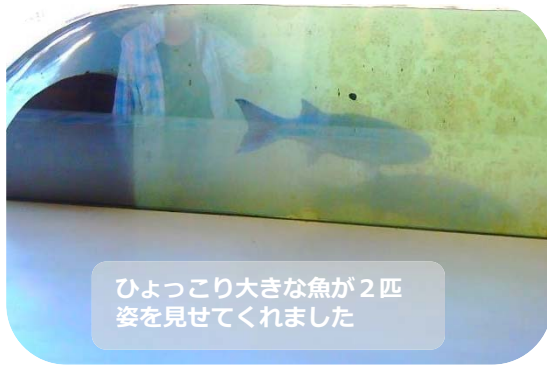
3種の魚道（人工河川式魚道、階段式魚道、デニールボックス付バーチカルスロット式魚道）の見学では、大きな魚の群れが優雅に泳ぐ姿が見られました。「あれ、コイよなあ？大きいなあ」と、紀の川大堰の魚道を行き来する大きな魚にびっくりされていました。



魚道観察室の見学



水辺の生き物の展示コーナー



ひょっこり大きな魚が2匹姿を見せてくれました



階段式魚道を泳ぐ魚を横から見るができます

この日も魚道観察室から大きな魚の泳ぐ姿を見ることができました。「コイでもないし、サツキマスかなあ?」「あゆちゃうの?」「あゆは、こんな大きいはずないやん。」とお仲間同士、冗談を言い合いながら楽しい時間を過ごされていました。



館内の見学・展望デッキ



大人にも人気のパソコンクイズ



操作室を窓越しから見学



バス2台でお越しいただきました



ええ眺めやなあ～

紀の川大堰を一望できる展望デッキ



受付にてアンケートに記載中

秋晴れの青空の下、心地よい風が吹く展望デッキから、紀の川の一望を楽しんでいただきました。エントランスで皆さんをお送りしたときに、「子どもたちを連れてまた来ますね。」と、うれしいお言葉も頂きました。職員一同、いつでもお待ちしております！
団体予約は、[こちら](#) から



質問

Q. 鮎は、紀の川にたくさんいるのですか？

A. 紀の川大堰魚道で、鮎の遡上数を毎年調査しています。調査の推定から平成30年には、2312万匹の鮎が遡上しました。

紀の川下流部におけるアユの遡上状況 参照

https://www.kkr.mlit.go.jp/wakayama/jigyo_river/ozeki/5.html

